

1. 発表申込欄【希望する部門の記入欄に○印をつけてください】

部 門	記入欄	部 門 テ ー マ
第1部門		小規模多機能型居宅介護への取り組み ～小規模多機能型居宅介護事業者限定～
第2部門		地域での暮らしを支える小規模多機能ケア ～地域に暮らすさまざまな人とともに過ごす地域共生ケアなどの実践発表を募集します～
第3部門		ケアの質を高めるためのスタッフ育成や組織づくりの工夫 ～併設施設やサービスとの連携、協働も含みます～
第4部門		小規模多機能ケアにおける 多様な住まい方 ～地域で暮らし続けるための新しい住まい方を考える～
第5部門		地域とともに歩む小規模多機能ケア ～地域住民との連携や運営推進会議のあり方～
第6部門		小規模多機能ケアにおける ターミナルケアの取り組み ～本人や家族とそれを支える隣近所や専門職との連携～

2. 発表テーマ・概要（テーマは30字以内、概要は100字以内）

発表テーマ	
概 要	

3. 施設名

法人種別	社会福祉法人 NPO 法人 医療法人・医療法人社団 株式会社・有限会社 その他 ()
法人名	
施設種別	小規模多機能型居宅介護・デイサービス・グループホーム・その他 ()
施 設 名	
事業者番号	

4. 発表代表者連絡先

氏 名		TEL	()
		FAX	()
住 所	〒		

5. 発表者氏名

	発表者氏名	所属（施設名）	職名
1			
2			

6. パワーポイントの使用

パワーポイント 使用有無	有	無	パワーポイント バージョン	2003	2007	2010
-----------------	---	---	------------------	------	------	------



...を考える。

第8回 小規模多機能ケア 全国セミナー

2012年12月8日^土・9日^日

実践発表募集!

- 第1部門** 小規模多機能型居宅介護への取り組み
※小規模多機能型居宅介護事業所限定
- 第2部門** 地域での暮らしを支える小規模多機能ケア
(地域に暮らすさまざまな人とともに過ごす地域共生ケアなどの実践発表を募集します)
- 第3部門** ケアの質を高めるためのスタッフ育成や組織づくりの工夫
(併設施設やサービスとの連携、協働も含みます)
- 第4部門** 小規模多機能ケアにおける多様な住まい方
～地域で暮らし続けるための新しい住まい方を考える～
- 第5部門** 地域とともに歩む小規模多機能ケア
～地域住民との連携や運営推進会議のあり方～
- 第6部門** 小規模多機能ケアにおけるターミナルケアの取り組み
～本人や家族とそれを支える隣近所や専門職との連携～

会場 **県立広島大学 広島キャンパス**
(広島市南区)

主催 第8回小規模多機能ケア全国セミナーinひろしま実行委員会・ぼちぼちいこうネット
広島市域小規模多機能事業所連絡会・小規模多機能ホーム研究会

第8回 生き・往く 暮らしを考える 小規模多機能ケア全国セミナー

開催趣旨

「小規模多機能ケア全国セミナー」は、2004年に熊本県山鹿市で第1回目を開催したのを皮切りに、これまで、全国6カ所で開催し、今回で8回目を迎えます。本セミナーでは、小規模多機能ケアに関するさまざまな課題を取り上げるとともに、地域でのその人らしい暮らしを支えるケアを、実践者や介護者家族、行政・社協などと一緒に考えてきました。また、高齢者ケアのみならず、障がい者や子どもの支援など、制度の枠を越え、さらには、地域住民との協働・連携など、現状の一步先を見据えた展開に関しても、議論するとともに、第5回目からは実践者が集い、実践の交流をとおして研鑽する場となることを目指して、実践発表形式を取り入れてきました。

広島県での開催は第6回からで、今回で3回目を迎えます。広島県では、今年6月から、広島県地域包括ケア推進センターを立ち上げました。第5期「ひろしま高齢者プラン」のなかでも地域包括ケアを取り上げるなど、より地域を意識した取り組みが今後広がっていくことが期待されています。

広島県の取り組みと皆様の日々の現場での取り組みが、今回のセミナーで互いに刺激となるよう、全国から数多くの実践発表をお寄せいただけますよう、心よりお待ちしております。

実践発表テーマ

第1部門 小規模多機能型居宅介護への取り組み

※小規模多機能型居宅介護事業所限定

小規模多機能型居宅介護の発表に限定した部門です。単独型、併設型（グループホームや小規模特養）などの実施形態は問いません。小規模多機能型居宅介護に取り組むことになったきっかけや、その取り組みのなかで悩んだこと、うまくいかなかった体験談などとともに、事業の展開方法や取り組みだからこそ感じることであった喜びなどの実践発表を募集します。

第3部門 ケアの質を高めるためのスタッフ育成や組織づくりの工夫

（併設施設やサービスとの連携、協働も含みます）

小規模多機能ケアでは、スタッフ一人ひとりの力量が求められます。小規模多機能ケアに求められるスタッフ像と育成方法、新人研修、職員の気づきを大切にすることができる職場環境、そして小規模多機能ケアならではの組織づくりの工夫などの実践発表を募集します。
また、グループホームや小規模特養などと併設している小規模多機能型居宅介護での、併設施設や地域での他のサービスとの連携や協働の取り組み、工夫も併せて募集します。

第5部門 地域とともに歩む小規模多機能ケア

～地域住民との連携や運営推進会議のあり方～

小規模多機能ケアは、ご近所や自治会などの地域と、どのように関係を築いていくのが大きなカギとなります。地域住民との連携・協働の関係づくりや取り組み、小規模多機能型居宅介護における運営推進会議のあり方、また市町村や社協との関係づくりなど、さまざまな人々と創り上げる小規模多機能ケアの実践発表を募集します。

第2部門 地域での暮らしを支える小規模多機能ケア

（地域に暮らすさまざまな人とともに過ごす地域共生ケアなどの実践発表を募集します。）

介護サービス利用者が地域で暮らし続けることを支援する切り札の一つとして、小規模多機能ケアがあります。この部門では、小規模多機能型居宅介護にこだわらず、小規模デイサービスや認知症デイサービスなどの事業所が、自主事業での訪問や泊まりといった小規模多機能ケア（宅老所）、また、高齢者にとどまらず、障がい者分野、児童分野で取り組んでいる小規模多機能ケアや、「お年寄り・障がい者・子ども」がともに過ごす共生型ケアなどの実践発表を募集します。
そのほか、制度の有無にかかわらず、地域サロンや支援者のネットワーク活動など、地域での暮らしを支える多様な実践活動（発表）も、この部門では広く募集します。

第4部門 小規模多機能ケアにおける多様な住まい方

～地域で暮らし続けるための新しい住まい方を考える～

小規模多機能ケアは、これまでの人間関係を断ち切ることはないように、自宅や地域から引き離すことなく、本人や家族の状況に応じて、住み慣れた地域で住み続けられるための、さまざまな住まい方の提案・実践をしてきました。小規模多機能型居宅介護と併設するグループホームや小規模特養、高齢者専用賃貸住宅などで、自宅での暮らしの支援から徐々に住まいに移行する支援の実践や、小規模デイサービスや認知症サービスの自主の泊まりを利用していた人が、自宅で暮らすことが困難になって長期に宿泊している実践など、地域で暮らし続けるための新しい住まい方の実践発表を募集します。

第6部門 小規模多機能ケアにおけるターミナルケアの取り組み

～本人や家族とそれを支える隣近所や専門職との連携～

小規模多機能ケアでは、日々の暮らしだけではなく、人生の最期までを支える取り組みもあります。本人の意思を尊重した看取り方や、家族やご近所との連携、看取りを経験したことで感じたことや見えてきたことなどの実践発表を募集します。また、看取りには欠かすことのできない専門職や医療機関との連携の実践（発表）も併せて募集します。

第8回 生き・往く 暮らしを考える 小規模多機能ケア全国セミナー

日程 2012年12月8日(土)・9日(日)

■定員 600人

会場 県立広島大学 広島キャンパス
(広島市南区)

■参加費 実践発表者 10,000円

(1発表につき2人まで適用となります)

※一般参加費は13,000円となります。

応募の手順

- 1 実践例(活動)の発表希望者・施設は、本紙の「実践発表申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、2012年9月7日(金)必着にて、実行委員会事務局にお申し込みください。
- 2 実践発表の希望者・施設が多数で、発表時間ならびに会場の関係でお断りをする場合には、先着順で決定させていただきます。2012年9月中旬に決定通知を送付いたします。
- 3 実践発表者・施設は、当日資料にレジュメを掲載いたしますので、決定通知に同封の様式にしたがって、2012年10月26日(金)必着にて、ご提出していただきます。
- 4 発表者もセミナーへの参加が必要になります。決定通知に同封する参加者募集要綱にて、セミナーへの参加申し込みをしてください。

実践発表にあたっての留意事項

- お申し込み** ①実践発表テーマを選択し、所定の申込用紙にご記入のうえ、お申し込みください。
発表申込締切日:2012年9月7日(金) ※申込用紙は、1発表につき、1枚ご記入ください。
②お申し込みいただいたテーマ、内容を検討のうえ、事務局においてご希望の部門を変更させていただく場合もありますので、ご承知おきください。
- 発表準備** ①指定用紙への事業所概要、発表内容の記入、施設図面および勤務表の提出
資料提出期限:2012年10月26日(金)
②発表時にパワーポイントを使用する場合にはデータを提出(パワーポイントの使用は任意です)。
データ提出期限:2012年11月16日(金)
※パワーポイントの使用を希望される場合には、申込用紙に必要事項をご記入ください。
- 発表時間** 2012年12月8日(土)午後のうち、後日指定する25分間(発表時間20分間+質疑応答5分間)

お問い合わせ・お申し込み

発表のお申し込み先・セミナーに関するお問合せ先

実践発表のお申し込みは、裏面の申込書に必要事項をご記入いただき、郵送またはFAXにてお申し込みください。なお、大会参加のお申し込みは、後日お送りいたします開催要綱をご覧ください。

「第8回小規模多機能ケア全国セミナーinひろしま」実行委員会

事務局/小規模多機能ホーム研究会 担当:田村・島田・高木
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30シンエイ木町ビル1階(GLC内)

TEL:022-727-8730 FAX:022-727-8737

E-Mail:clc@clc-japan.com